

雪（少しはありました）の金剛山—大阪の最高峰—

<2009年3月1日>

1. 行程

(阪急—地下鉄)

関大前 7:36発(梅田行き、淡路乗換)
(450円)

↓

天下茶屋 8:09着
8:17発(橋本行き急行)
(南海高野線) (480円)

↓

(金剛駅 8:37発<==プール学院前発7:55)<==辻川
河内長野 8:42着

河内長野駅前(南海バス)15分毎

9:00発
(470円)

金剛登山口 9:30着(25分着)

<登山出発 9:45>(9:30出発)

↓(徒歩)

金剛山頂 12:00頃(11時頃到着)
(昼食)

葛木神社・金剛展望台(1125m)

↓(徒歩)

伏見峠 14:00頃
念仏坂(急坂)・・・滑りやすい

↓(徒歩)

15:00頃着(14:30到着)

<ロープウェイ前バス停>(520円)

15:22、42、16:02、32発(14:42発に乗車)

↓

河内長野駅前(15:05頃到着、喫茶店でお茶休憩して解散)

↓

天下茶屋・関大前まで(930円)

交通費合計(関大前—金剛山=2850円)

2. 積雪状況

02月27日(金) 午前7時現在 葛木神社付近

積雪0cm 霧氷なし 気温0度 天気みぞれ アイゼン不要

3. 持ち物

寒さ対策(防寒具必須:手袋、帽子、耳あて、厚手の靴下、風邪を通さない上着など)

弁当(コンビニ等で購入。山頂には、高いインスタントラーメン位は売っていますが、食堂はなし)

飲み物(登山道に入るまでにコンビニもしくは自販機で購入のこと。登山口にもある。できれば暖かいお茶があればよい)

登山靴(道が泥状態の可能性があります。水気を通さないもの、すべりにくいものが必要)

服装(下半身はすべて泥だらけになる可能性もあります。汚れても大丈夫なもの)

雨具(折りたたみ傘、フード付きの防水上着など。すぐに雪混じりの雨(みぞれ)が降るかもしれません。)

アイゼン(持っている人は、念のため持参。今年は雪が少ないため、滑りにくい靴でも大丈夫でしょう)

お金(交通費約3000円、食べ物など1000円、懇親会費用は必要な金額??、予備費適当)

健康保険証(万が一、骨折など、けがをした場合などに備えて!)

マップ(万が一、道が分からなくなって遭難しかけた場合などに備えて?)

携帯電話(万が一、遅刻して、後から追いかけて合流しようとする場合などに備えて??)

身分証明書(万が一、遭難して行方不明になって、数ヶ月後に発見された場合などに備えて???)

4. 備考

今回は、観光はまったくありません。でも山頂から富田林(PL教団の塔)から大阪湾、そして神戸や六甲山を眺めることができました。その他には、千早城址、山頂にある転法輪寺、葛木神社の社、周辺に建てられた灯籠(登頂記念の寄附による)や、大きな夫婦杉など多くを写真に収めることができました。